キャリア支援課

2024 年度 卒業生アンケート調査等と教育活動改善への活用に関する情報公開について

1. 目的

学生に在学中に身につけさせる学力や資質・能力及び養成しようとする人物像に照らし、卒業生にアンケートを取ることにより教育の成果や効果があがっているかについて検証するために実施。

2:対象

2021年度(2021年9月、2022年3月)卒業の新卒就職者(臨時・非常勤は除く) 大学594名 短大177名

3. 実施年月

2024年8月

4. 回答者数・現在の雇用形態

	大学	短大	総計
1、正社員	110 86.6%	22 81.5%	132 85.7%
2、契約社員	5 3.9%		5 3.2%
3、パート・アルバイト	8 6.3%	4 14.8%	12 7.8%
4、働いていない(専業主婦・家事手伝い等)	4 3.1%	1 3.7%	5 3.2%
総計	127 100.0%	27 100.0%	154 100.0%

回答率:19%(154/771)

5. アンケート内容

① 聖徳教育がどの程度活かされているか
② 学生生活において身に付いた能力や知識が現在どの程度活かされているのか
③ 今の仕事や日常生活の中で必要とされる能力がどの程度求められるのか
④ 今の仕事や日常生活の中で必要とされる能力がどの程度出来るのか

※能力について

1.「親和力」・・・・多様な考えを受け入れ、相手の立場に立って考えることで信頼を引き出し人間関係を構築していく、また自分から多くの人と積極的に人間関係を築いていくチカラ

2.「協働力」・・・・周囲と情報を共有し、周りの「やる気」を引き出して協力して課題に取り組み、またリーダー的立場からメンバーを指導し、チームや後輩の意欲を高めていくチカラ

3.「統率力」・・・・異なる意見にも耳を傾ける一方で、自分の意見も主張しながら交渉や討議を建設的に進めていくチカラ

4.「感情抑制力」・・ストレスのかかる場面でも自分の気持ちや感情を把握したうえで状況を前向きに捉え、困難に挑戦していくチカラ

5.「自信創出力」・・自分の強みや弱みといった自身の特徴を理解し、自分に自信をもっていると同時に、機械を捉えて自分を向上させようとするチカラ

6.「行動持続力」・・自分なりのルールや決まりをつくりながら、最後まで粘り強く責任をもって物事に取り組むチカラ／自分にとって必要だと思おう事柄に継続して取り組んでいくチカラ

7.「課題発見力」・・さまざまな角度から適切な情報源と手段で情報を収集し、広い視野から現実や事実をとらえ、そのメカニズムや原因について考察して解決すべき課題を発見するチカラ

8.「計画立案力」・・さまざまな条件・制約を考慮しながら問題解決までのプロセスを構想し、その過程で指定されるリスクや対処方法を構想するチカラ

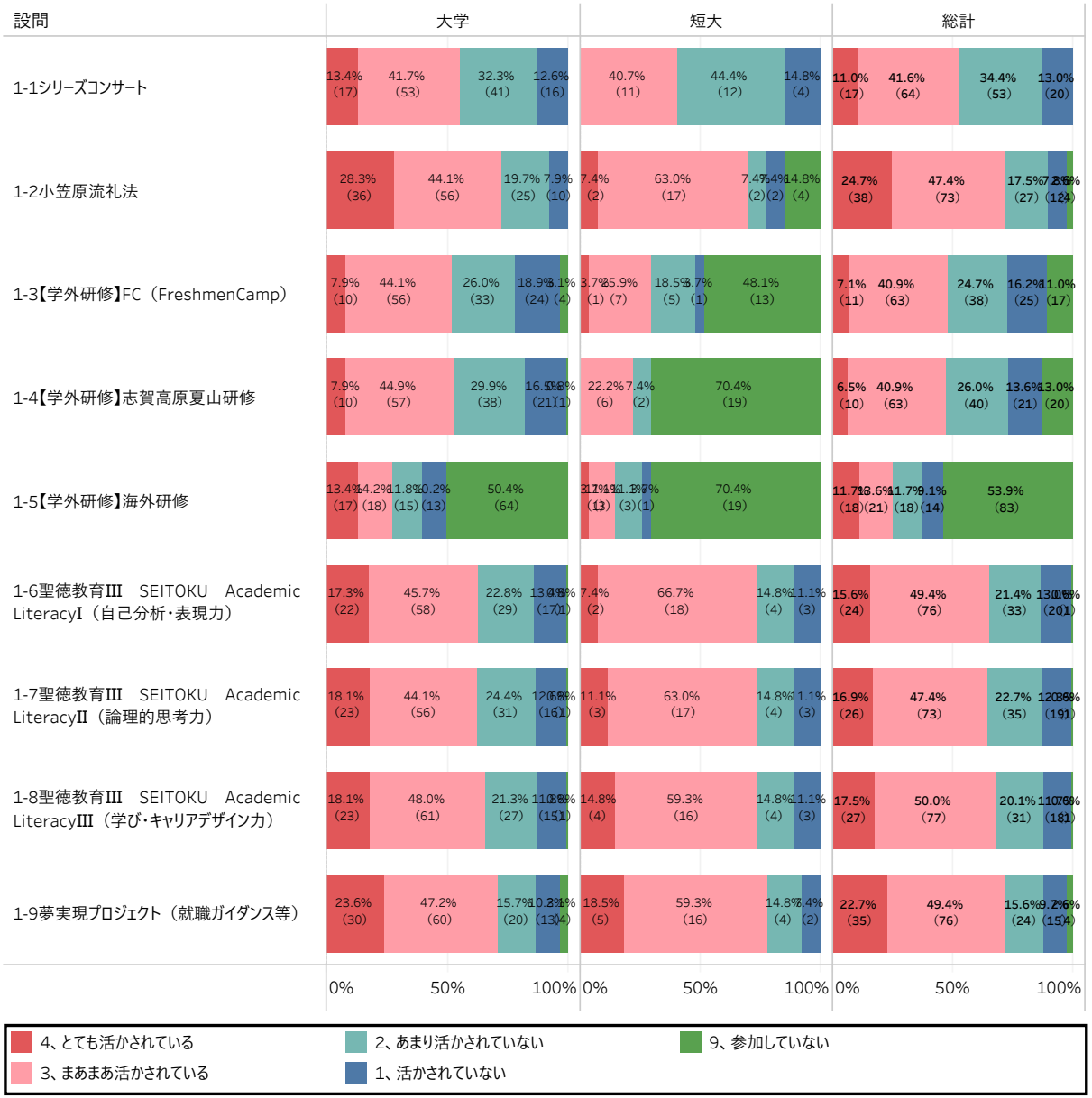
9.「実践力」・・・・目標達成に向けて自ら行動し、予測した先行きに合わせて全体の動きを調整しながら早めに行動を修正し、実行するチカラ

10.「情報収集力」・・課題発見・課題解決に向けて、幅広い観点から適切な情報源を見定め適切な手段を用いて情報を収集・調査し、それらを適切に整理・保存するチカラ

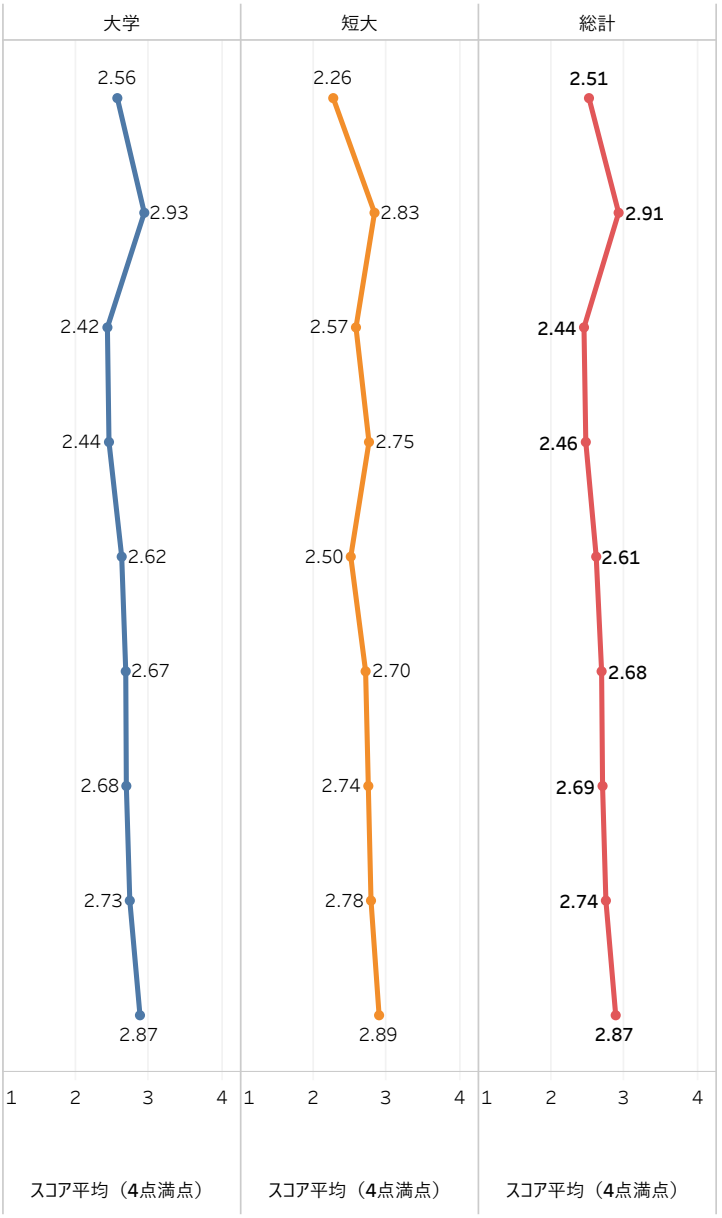
11.「情報分析力」・・事実情報を思い込みや憶測ではなく、客観的にかつ多角的に整理・分析し、それらを統合して隠れた構造を捉えて、本質を理解するチカラ

1．聖徳教育が今の自分にどの程度活かされているか

1－1．割合表示

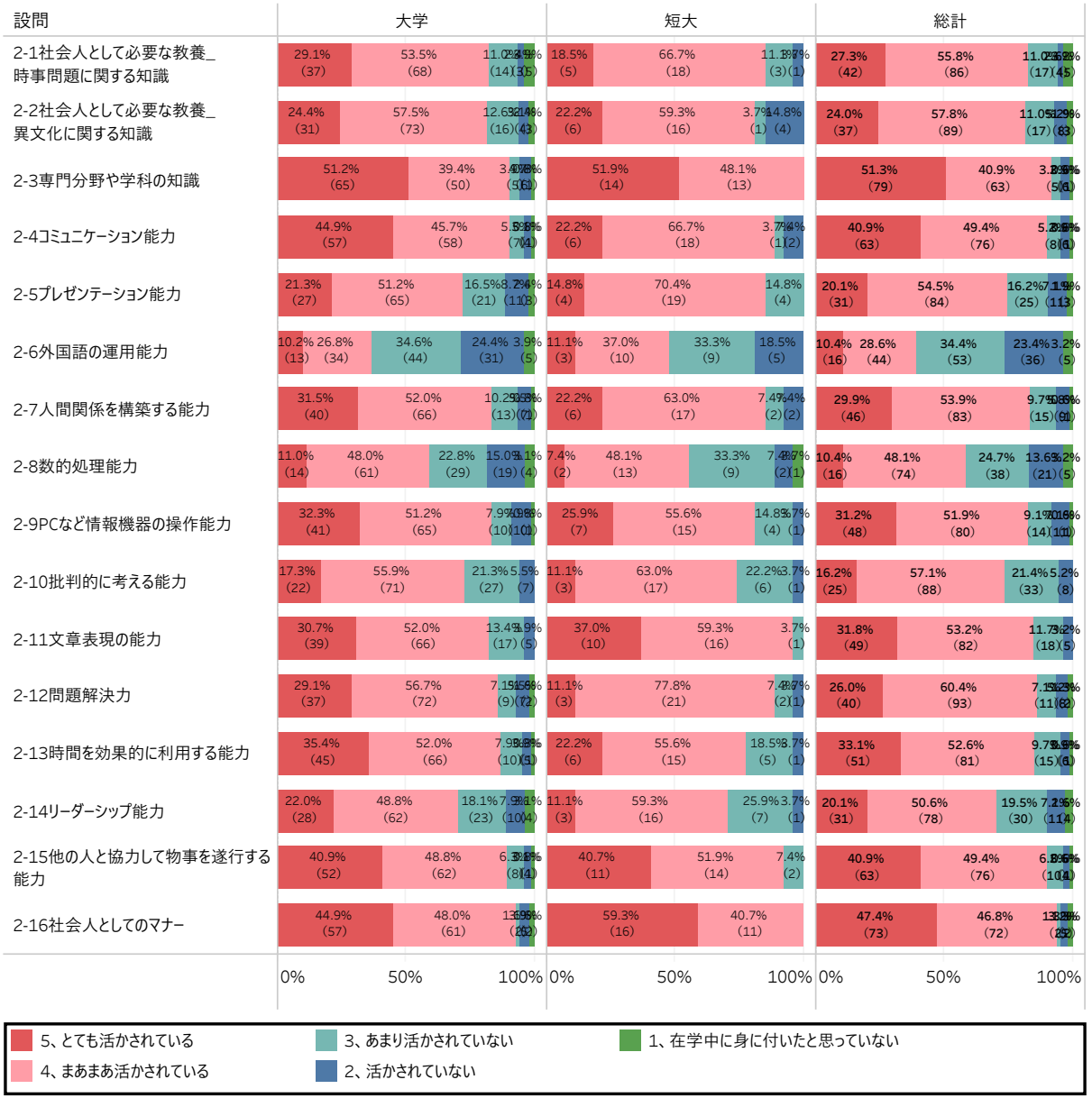


1－2．スコア平均

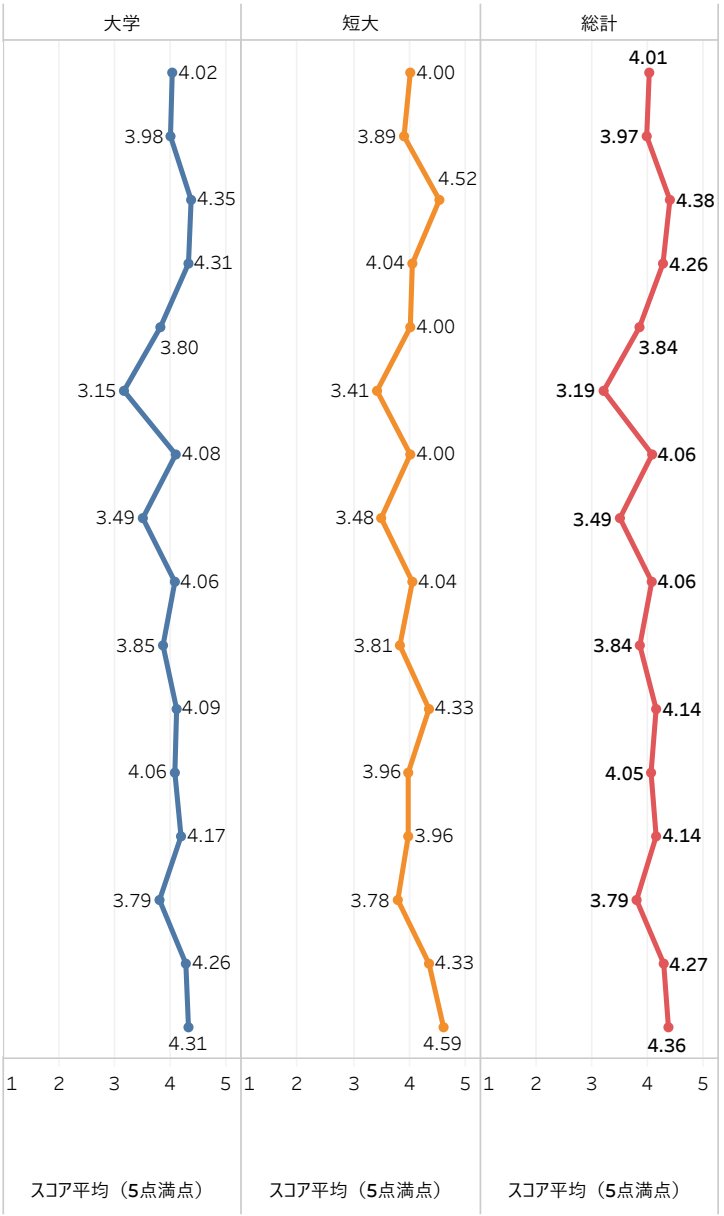


2．学生生活において身に付いた能力や知識が現在どの程度活かされていると思うか

2－1．割合表示

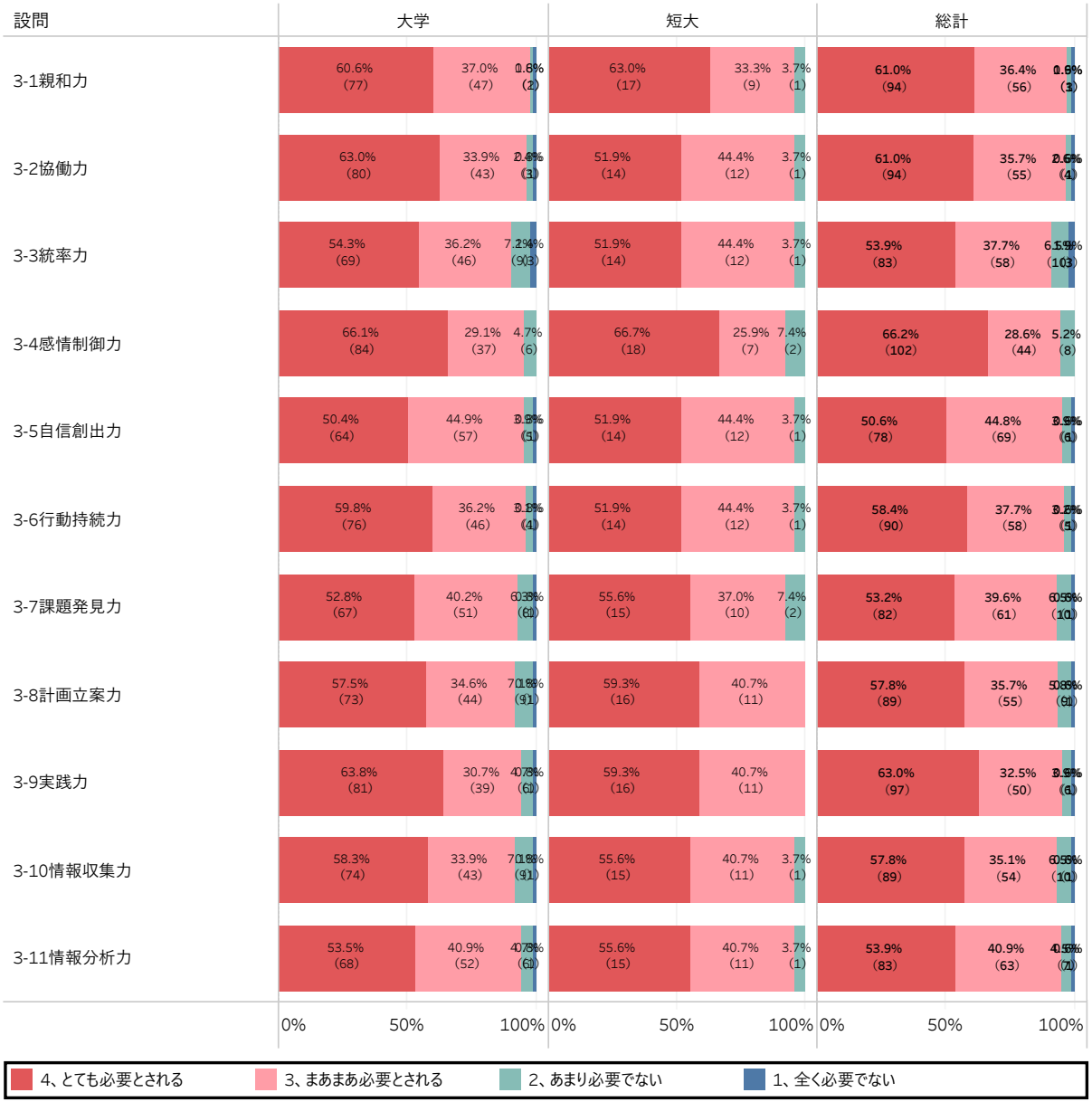


2－2．スコア平均

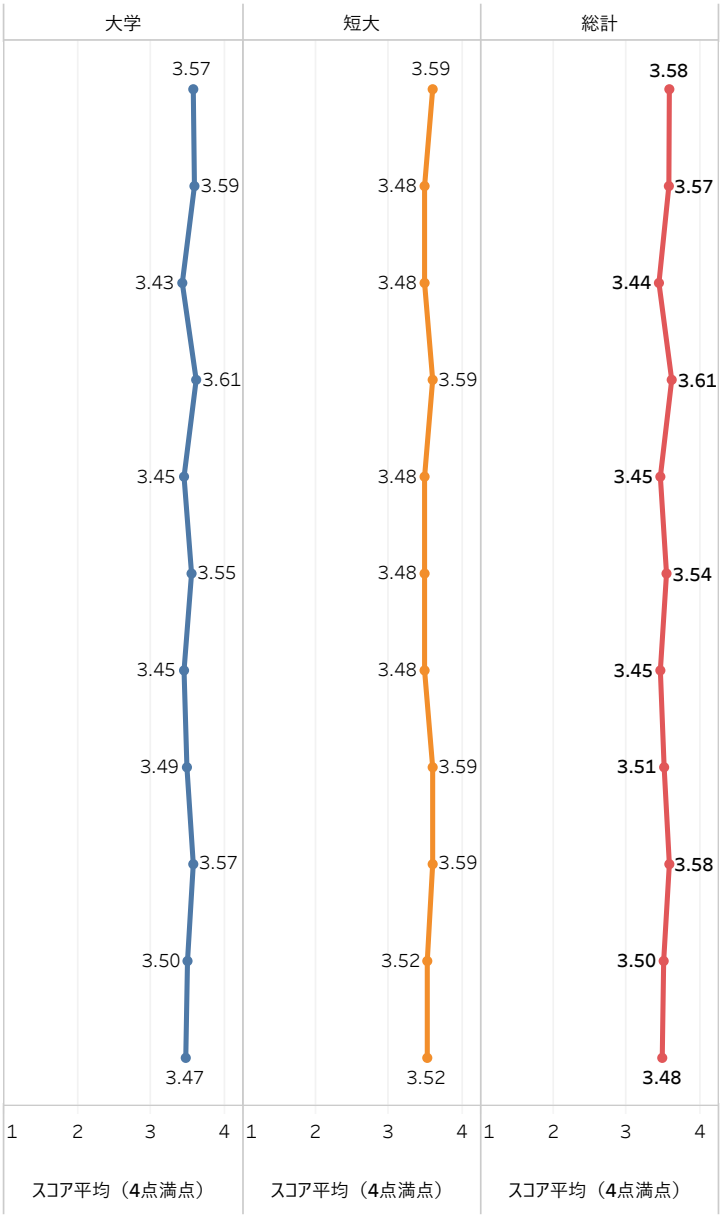


3．以下の項目について、今の仕事や日常生活でどの程度求められていると思うか

3－1．割合表示

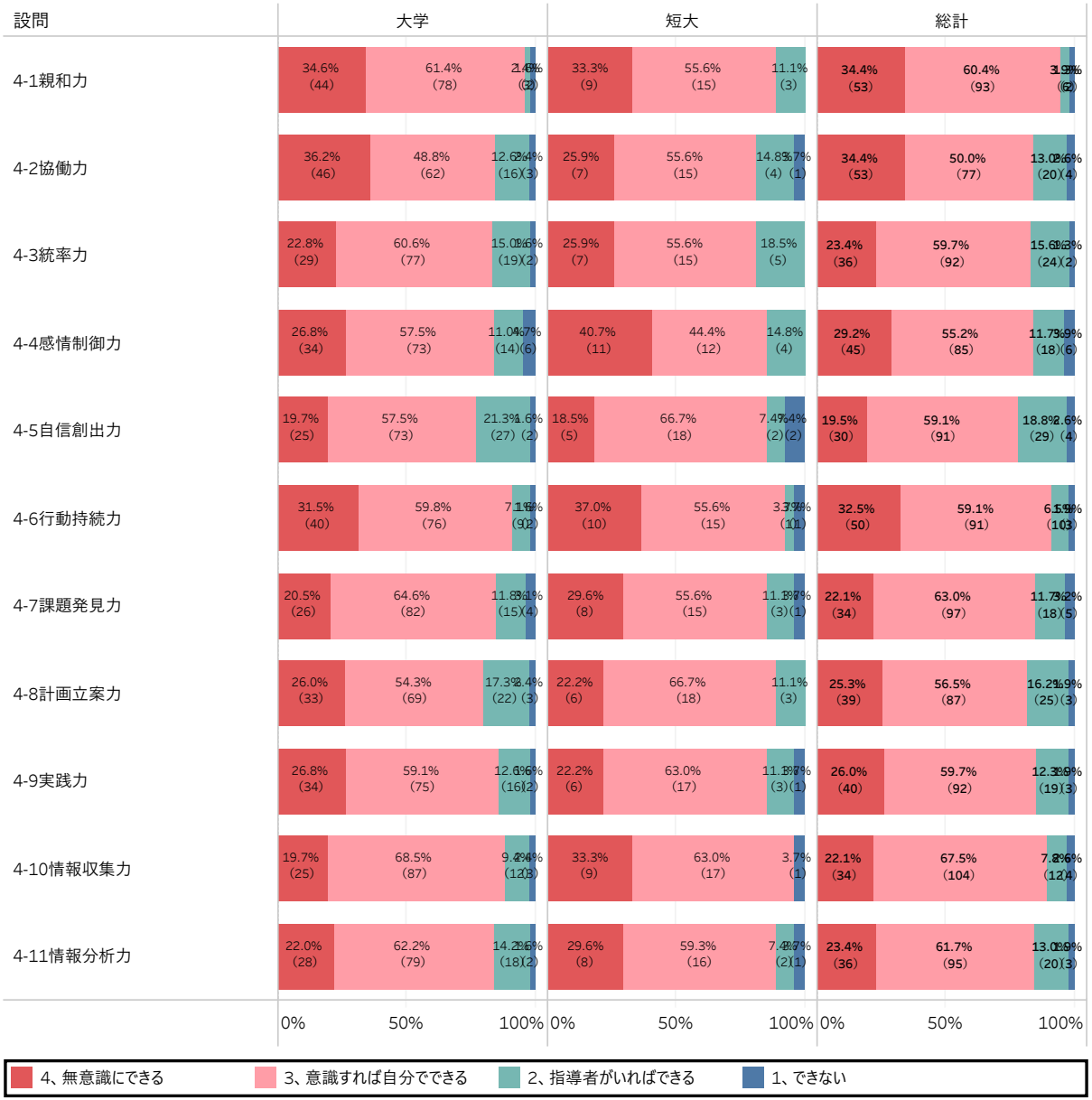


3－2．スコア平均

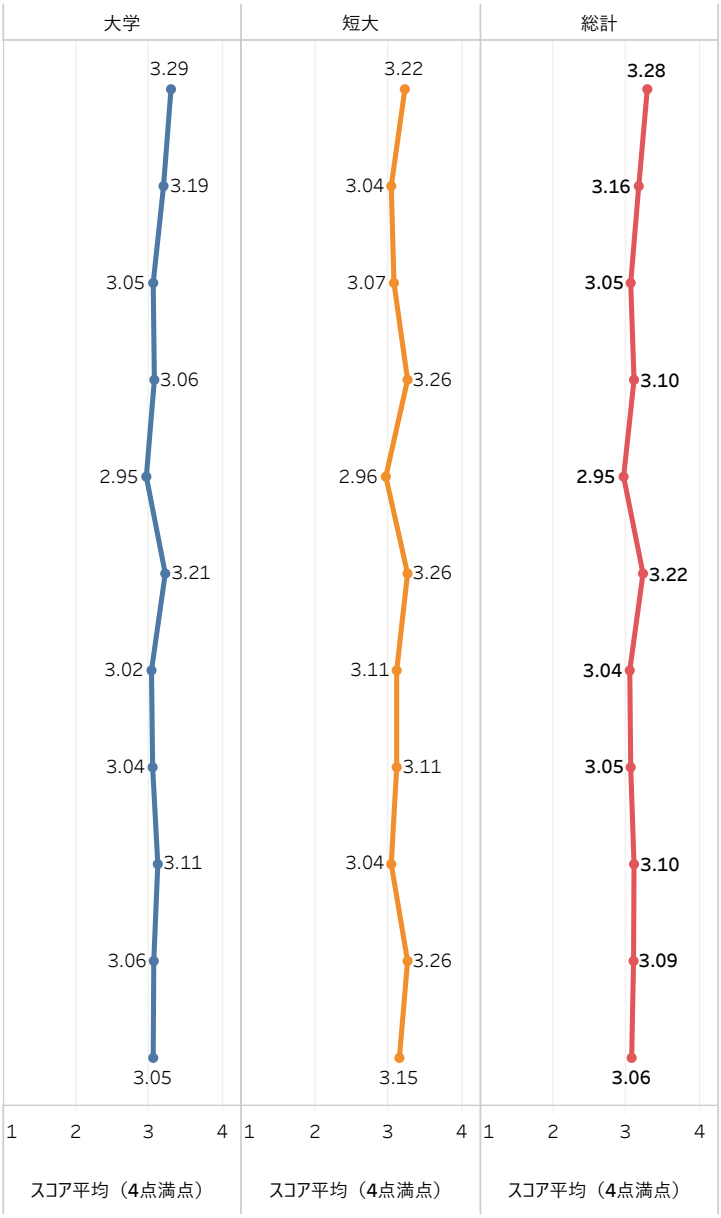


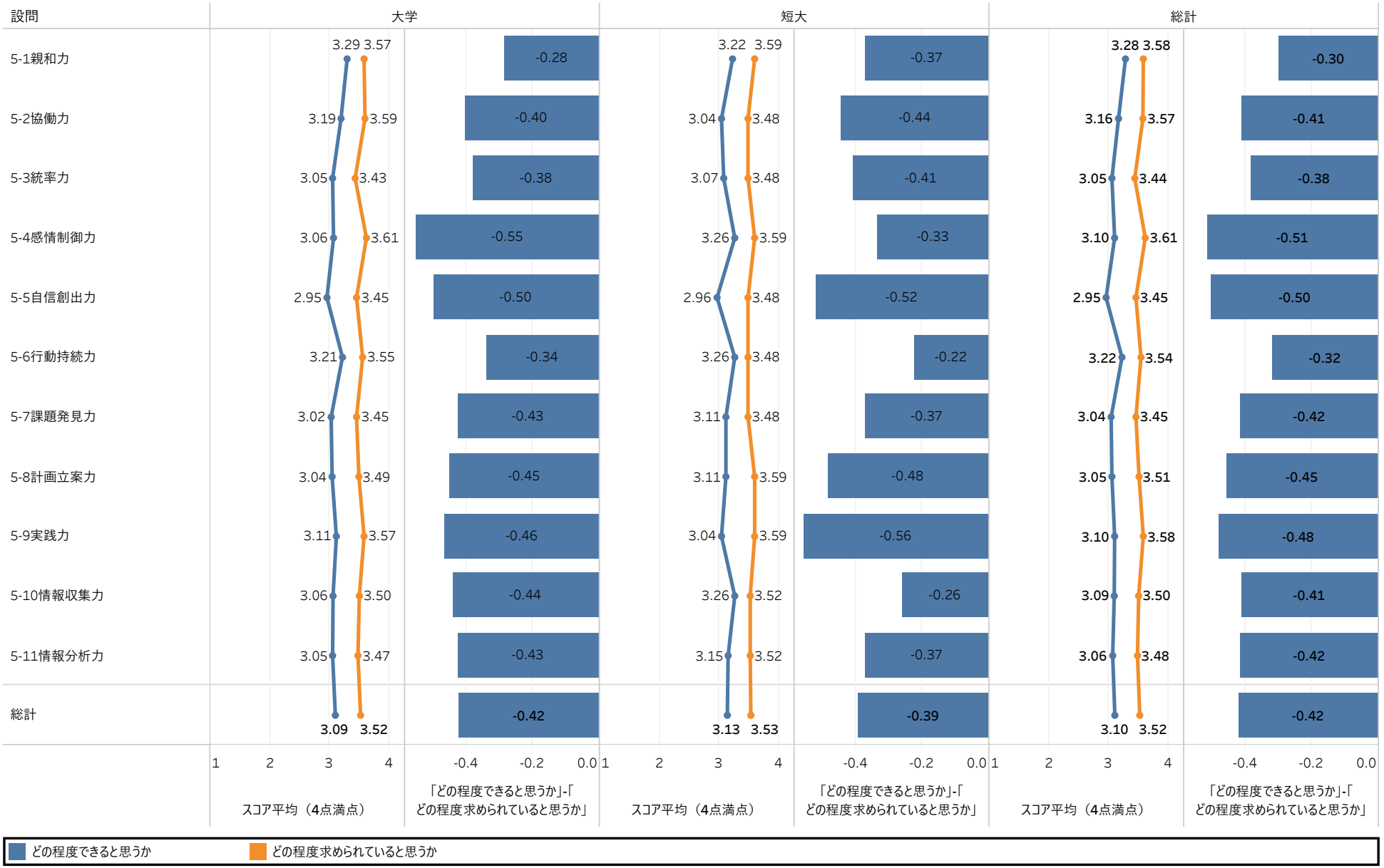
4．以下の項目について、今の仕事や日常生活の中でどの程度できると思うか

4－1．割合表示



4－2．スコア平均



5．以下の項目について、今の仕事や日常生活でどの程度求められている／できると思うか_比較

5－1．スコア平均比較・差分